

事業活動温暖化対策計画に関する事項

新規 変更

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)		東京都江東区豊洲三丁目2番24号			
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)		ルネサス エレクトロニクス株式会社 代表取締役社長兼CEO 柴田 英利 電子部品・デバイス・電子回路製造業			
事業概要		製造業 電子部品・デバイス・電子回路製造業			
該当する事業者要件	<input checked="" type="checkbox"/>	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)	前年度の原油換算エネルギー使用量	4,177	kl
	<input type="checkbox"/>	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)	県内登録の自動車数		台
	<input type="checkbox"/>	特定事業者以外の事業者			
計画期間		2020 年度 ~ 2024 年度			
温室効果ガスの排出の抑制を図るための基本方針		省エネルギー中期計画に基づき総合的な地球温暖化対策を推進し、2024年度の温室効果ガス原単位排出量を2019年度比で5%以上削減する。			
温室効果ガスの排出の抑制を図るための推進体制		省エネルギー推進部会を設置し推進を図る。			
		環境マネジメントシステム名称	ISO14001	適用範囲	全工場 取得年月日 2003/11/1
温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容		省エネ設計付帯設備の適用・不稼働設備の電源停止・生産設備故障時間削減・デマンド監視によるデマンド抑制			
温室効果ガスの排出の状況及び抑制の量に係る目標	温室効果ガス算定排出量	基準年度の実績(A) (2019)年度	前年度の実績 (2019)年度	目標年度(B) (2024)年度	増減率 ((B-A)/A)
		5,699 t-CO ₂	5,699 t-CO ₂	5,414 t-CO ₂	△ 5.0 %
	原単位温室効果ガス算定排出量	基準年度の実績(C)	前年度の実績	目標年度(D)	増減率 ((D-C)/C)
		97.419 原単位当たり t-CO ₂	97.419 原単位当たり t-CO ₂	92.564 原単位当たり t-CO ₂	△ 5.0 %
		原単位の考え方	全エネルギー使用CO2排出量 (t-CO2)/CT(50Kh)		
特記事項		原単位変更(省エネ法定期届出変更に伴う) 変更前:生産数(M個) 変更後:CT(50K時間)1000個の製品を作るのに必要な人の工数+1000個の製品を作るのに必要な設備稼働時間(省エネ法届出対応CT使用) 特定事業者となった2019年度を基準年度とする			

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」は、提出する日の属する年度以降5か年度以内の期間を設定してください。
- 3 「基準年度」とは、原則、計画期間の前年度としますが、事業者が定める地球温暖化対策に係る計画において別に定める基準年度がある場合は当該年度を基準年度とすることができます。この場合、計画期間の前年度の実績を「前年度の実績」欄に記入してください。
「目標年度」とは、計画期間の最終年度をいいます。
- 4 温室効果ガス算定排出量の対象とする温室効果ガスは、エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素とします。
- 5 原単位による目標を設定する場合は、「原単位温室効果ガス算定排出量」欄を記入してください。
「原単位の考え方」欄には、温室効果ガス排出量の抑制に係る取組等が適正に反映されると考えられる指標(生産数量、延べ床面積等)や設定に係る考え方等を記入してください。
- 6 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。